

## 遅くとも19時までに帰る「スマ早運動」を展開し、 月平均残業時間を26%削減（2014年比）。

### 主な 取組内容

- 全店早帰り運動「スマ早運動」の実施（遅くとも19時までに退行）
- 対象者一人ひとりに個別対応することで、男性の育児休暇取得を促進
- 手厚い育児支援制度（「配偶者出産休暇」「職場復帰支援セミナー」など）

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた働き方改革、多様な人材の活躍推進、専門人材の育成・活用、そして一人ひとりが主体性をもって働く活力ある組織風土の醸成をテーマに人事施策を進めている。

働き方改革に関しては、2015年10月から実施した全店早帰り運動の「スマ早運動」が功を奏し、月平均残業時間は2014年の19時間から2016年には14時間に減少している。2016年4月からは、男性の育児休業取得促進を掲げ、人事部が直接一人ひと

り個別に対応して取得促進にあたっている。男性の働き方や意識改革で、女性の活躍の促進に繋がればとの狙いもある。この結果、2016年度は99名の男性社員が育児休暇を取得した。

育児支援としては子が2歳までの育児休業に加え、子が3歳までの育児短時間勤務、小学4年生までの子の看護休暇、1回の出産につき5日間の配偶者出産休暇など手厚い制度がある。また、職場復帰支援セミナーや各種面談など出産休暇・育児休業者へのフォロー体制も整っている。



前橋支店 高橋 敦さん



左：人事開発室室長 周東潔さん  
右：副人事役 木暮絵美さん

### 働く人の声！

高橋 敦さん：今回は次男の出産であったため、長男の世話や妻の体調面をサポートすることができました。早産でしたので家族が不安になる中、休業取得してバックアップできてとてもよかったです。

### 利用 制度

- 配偶者出産休暇
- 育児休業制度

### 制度取組担当者の想い

人事開発室 周東潔室長 木暮絵美副人事役

### ！ 取組のきっかけ

全行員がより働きやすい環境を整えることをめざし、長時間労働の是正や女性活躍、働き方改革を推進しています。

### 📈 取組の成果

限られた時間の中、仕事の優先順位や効率化を行員自ら考えるようになったことが、時間外労働時間の削減につながっていると感じています。

### ? 今後の展望

早帰りで捻出した時間を、自己啓発や育児（家事）、趣味等に使うてもらい、ワーク・ライフ・バランスをより深めてもらえたらと思います。

### いきいきGカンパニー 企業プロフィール



## 株式会社 群馬銀行

1932年に設立された群馬県を代表する金融機関。国内に150店舗（県内103、県外47）、海外に1店舗2駐在員事務所1現地法人を展開する。2016年4月から中期経営計画「Value for Tomorrow～価値ある提案を明日に向けて～」をスタートさせている。

代表者 代表取締役頭取 齋藤一雄  
住 所 群馬県前橋市元総社町194  
TEL 027-252-1111  
URL <http://www.gunmabank.co.jp/>  
従業員数 男性2270人 女性2433人